

科目名	有床義歯技工学			必修/選択	必修	授業形式	講義
【英】	Dental Technology for Removable Dentures			総時間数	30	単 位	2
学 年	1	学 期	前期	曜 日	月	時 限	1.5

担当教員	室谷 有紀	実務者経験	歯科医師、平成30年4月～大阪大学歯学部附属病院咀嚼補綴科にて、補綴治療を主とした治療を行っている。
------	-------	-------	--

学習内容	全部床義歯の基礎と臨床について学び、歯科技工士が歯科医師と連携して歯科技工業をなすうえで必要な知識を学ぶ。
到達目標	歯科医師と歯科技工士が協力し全部床義歯を製作するために必要な知識を学ぶ。

準備学習 時間外学習	教科書で予習復習を行うと好ましい
使用教材	有床義歯技工学 全国歯科技工士教育協議会 編集
留意点 備 考	

成績評価	期末試験
------	------

授業計画【テーマ・内容・目標】		
1	有床義歯技工学 1	1【有床義歯技工学概説】 2【有床義歯技工に関連のある生体についての基礎知識】
2	有床義歯技工学 2	3【全部床義歯の特性】
3	有床義歯技工学 3	4【全部床義歯の製作順序】
4	有床義歯技工学 4	5【全部床義歯の印象採得に伴う技工作業】
5	有床義歯技工学 5	6【全部床義歯の咬合採得に伴う技工作業】
6	有床義歯技工学 6	7【全部床義歯の人工歯排列と歯肉形成】
7	有床義歯技工学 7	8【全部床義歯の人工歯排列と歯肉形成】
8	有床義歯技工学 8	9【全部床義歯の埋没と重合】
9	有床義歯技工学 9	10【全部床義歯の咬合器への再装着、削合および研磨】
10	有床義歯技工学 10	まとめ
11		
12		
13		
14		
15		

科目名	有床義歯技工学			必修/選択	必修	授業形式	講義
【英】	Dental Technology for Removable Dentures			総時間数	30	単位	2
学年	1	学期	後期	曜日	月	時限	1.5

担当教員	①菅野 恵介 ②室谷 有紀	実務者経験	①歯科医師、平成30年4月～大阪大学歯学部附属病院咀嚼補綴科にて、補綴治療を主とした治療を行っている。 ②歯科医師、平成30年4月～大阪大学歯学部附属病院咀嚼補綴科にて、補綴治療を主とした治療を行っている。
------	------------------	-------	--

学習内容	部分床義歯の基礎と臨床について学び、歯科技工士が歯科医師と連携して歯科技工業をなすうえで必要な知識を学ぶ。
到達目標	歯科医師と歯科技工士が協力し部分床義歯を製作するために必要な知識を学ぶ。

準備学習 時間外学習	教科書で予習復習を行うと好ましい
使用教材	有床義歯技工学 全国歯科技工士教育協議会 編集
留意点 備考	

成績評価	期末試験
------	------

授業計画【テーマ・内容・目標】		
1	有床義歯技工学 1	1 0 【部分床義歯の特徴】
2	有床義歯技工学 2	1 1 【部分床義歯の製作順序】 1 2 【部分床義歯の構成要素】
3	有床義歯技工学 3	1 3 【部分床義歯の印象採得に伴う技工作業】
4	有床義歯技工学 4	1 4 【部分床義歯の咬合採得に伴う技工作業】
5	有床義歯技工学 5	1 5 【クラスプの製作】 1 6 【バーの製作】
6	有床義歯技工学 6	1 7 【部分床義歯の人工歯排列、削合、歯肉形成】
7	有床義歯技工学 7	1 8 【部分床義歯の埋没と重合】
8	有床義歯技工学 8	1 9 【部分床義歯の咬合調整と研磨】
9	有床義歯技工学 9	2 0 【修理、リベース、リライン】
10	有床義歯技工学 1 0	2 1 【オーバーデンチャー、金属床義歯、その他】
11		
12		
13		
14		
15		

東洋医療専門学校 歯科技工士学科

科目名	有床義歯技工学 1		必修/選択	必修	授業形式	実習	
【英】	Practice of Dental Technology for Removable Dentures 1		総時間数	200	単位	6	
学年	1	学期	前期	曜日	月・木	時限	2

担当教員	①大石直之 ②石田真里 ③中本千草 ④森下昌治	実務者経験	①平成2年4月～本校専任教員 ②平成8年4月～本校専任教員 ③平成1年3月～歯科技工所を開設、現在に至る。 ④昭和59年2月～歯科技工所を開設、現在に至る。
------	----------------------------------	-------	---

学習内容	総義歯、部分床義歯の特色を理解し、基本的な技工操作を習得する。
到達目標	常温重合レジンを用いて個人トレー、基礎床を製作し咬合床を完成する。 人工歯排列、歯肉形成、埋没、加熱重合レジンを用いて重合し、総義歯を研磨完成する。 サベイングをもとに維持装置(クラスプ)を製作し、一連の工程を経て部分床義歯を完成する。

準備学習 時間外学習	各製作工程の目的を確認し、使用材料、器具の使用方法を復習する。 製作方法を復習するとともに、自己作品と完成作品を比較し、形態や精度の違いを確認する。
使用教材	『有床義歯技工学』最新歯科技工士教本、歯科技工学実習トレーニング(医歯薬出版)、および配布プリント
留意点 備考	教本の掲載写真や図、教官の見本作品を参考に各工程での完成をイメージして実習に取り組むことが望ましい。

成績評価	提出作品、前後期の実技試験で評価する。
------	---------------------

回数	授業計画【内容・目標】	
1	全部床義歯	上下顎・個人トレー製作 設計～リリース～ブロックアウト～スペーサー圧接・溶着
2	全部床義歯	上下顎・個人トレー製作 上顎レジン圧接～ハンドル取り付け～形態修正
3	全部床義歯	上下顎・個人トレー製作 下顎レジン圧接～ハンドル取り付け～形態修正
4	全部床義歯	上下顎・咬合床製作 設計～リリース～ブロックアウト
5	全部床義歯	上下顎・咬合床製作 基礎床の製作
6	全部床義歯	上下顎・咬合床の製作 咬合堤の製作
7	全部床義歯	上下顎・咬合床の製作
8	全部床義歯	上下顎・咬合床 咬合器装着
9	全部床義歯	上顎前歯 人工歯排列
10	全部床義歯	上顎前歯 人工歯排列完了 / 上顎臼歯 人工歯排列
11	全部床義歯	上顎 人工歯排列完了
12	全部床義歯	上顎唇側 歯肉形成
13	全部床義歯	上顎口蓋側 歯肉形成～上顎歯肉形成完了
14	全部床義歯	下顎左側・臼歯排列
15	全部床義歯	下顎右側・臼歯排列～臼歯排列完了

東洋医療専門学校 歯科技工士学科

科目名	有床義歯技工学 1		必修/選択	必修	授業形式	実習	
【英】	Practice of Dental Technology for Removable Dentures 1		総時間数	200	単 位	6	
学 年	1	学 期	前期	曜 日	月・木	時 限	2
回数	授業計画【内容・目標】						
16	全部床義歯	人工歯排列・模擬試験(60分)→個人講評→修正完了					
17	全部床義歯	歯肉形成・模擬試験(60分)→個人講評→修正完了					
18	全部床義歯	模擬試験② 排列～形成					
19	全部床義歯	模擬試験② 個人講評 / 本試用 上顎咬合床 咬合器装着完了					
20	全部床義歯	前期実技試験 総評/個人講評					
21	全部床義歯	下顎前歯排列完了					
22	全部床義歯	咬合調整 中心咬合位、偏心咬合位調整完了					
23	全部床義歯	下顎 唇側 歯肉形成					
24	全部床義歯	下顎 舌側 歯肉形成					
25	全部床義歯	上顎 蝸義歯埋没 (FRP フラスコ)					
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							

東洋医療専門学校 歯科技工士学科

科目名	有床義歯技工学 1			必修/選択	必修	授業形式	実習
【英】	Practice of Dental Technology for Removable Dentures 1			総時間数	200	単位	6
学年	1	学期	後期	曜日	月～金	時限	2

担当教員	①大石直之 ②石田真里 ③中本千草 ④森下昌治	実務者経験	①平成2年4月～本校専任教員 ②平成8年4月～本校専任教員 ③平成1年3月～歯科技工所を開設、現在に至る。 ④昭和59年2月～歯科技工所を開設、現在に至る。
------	----------------------------------	-------	---

学習内容	総義歯、部分床義歯の特色を理解し、基本的な技工操作を習得する。
到達目標	常温重合レジンを用いて個人トレー、基礎床を製作し咬合床を完成する。 人工歯排列、歯肉形成、埋没、加熱重合レジンを用いて重合し、総義歯を研磨完成する。 サベイングをもとに維持装置(クラスプ)を製作し、一連の工程を経て部分床義歯を完成する。

準備学習 時間外学習	各製作工程の目的を確認し、使用材料、器具の使用方法を復習する。 製作方法を復習するとともに、自己作品と完成作品を比較し、形態や精度の違いを確認する。
使用教材	『有床義歯技工学』最新歯科技工士教本、歯科技工学実習トレーニング(医歯薬出版)、および配布プリント
留意点 備考	教本の掲載写真や図、教官の見本作品を参考に各工程での完成をイメージして実習に取り組むことが望ましい。

成績評価	提出作品、前後期の実技試験で評価する。
------	---------------------

回数	授業計画【内容・目標】	
1	全部床義歯	上顎・脱蠟～重合
2	全部床義歯	下顎 蠟義歯埋没(メタルフラスコ)
3	全部床義歯	下顎・脱蠟～重合 / 上顎 割り出し
4	全部床義歯	下顎割り出し / 上下顎 荒研磨
5	全部床義歯	上下顎 中研磨
6	全部床義歯	上下顎 仕上げ研磨 完成・提出
7	部分床義歯	ペーパーデザイン～サベイング～模型上に設計
8	部分床義歯	ブロックアウト / 上顎 咬合器装着
9	部分床義歯	下顎 咬合器装着 / 試験用模型 咬合器装着～リリース
10	部分床義歯	コンビネーションワイヤークラスプ屈曲
11	部分床義歯	模擬試験① / 講評①～修正
12	部分床義歯	模擬試験② / 講評②～修正
13	部分床義歯	後期試験・個人講評 / ワイヤークラスプ屈曲、エーカースクラスプWAXup
14	部分床義歯	エーカースクラスプWAXup
15	部分床義歯	スプルーイング～埋没①

東洋医療専門学校 歯科技工士学科

科目名	有床義歯技工学 1			必修/選択	必修	授業形式	実習
【英】	Practice of Dental Technology for Removable Dentures 1			総時間数	200	単 位	6
学 年	1	学 期	後期	曜 日	月～金	時 限	2
回数	授業計画【内容・目標】						
16	部分床義歯	鑄造① / スプルーイング～埋没②					
17	部分床義歯	鑄造② / ※2年生実習用 咬合床、部分床義歯作業用模型 製作開始					
18	部分床義歯	割り出し～サンドブラスト処理～荒研磨					
19	部分床義歯	キャスト鉤の形態修正・適合完了～中研磨～即時重合レジンで連結					
20	部分床義歯	維持装置仕上げ研磨～即時重合レジンで連結 維持装置をWax&レジンを模型に固定～Wax床の圧接					
21	部分床義歯	人工歯排列完了 / 歯肉形成					
22	部分床義歯	歯肉形成完了 / 咬合調整完了					
23	部分床義歯	1次～2次～3次埋没完了					
24	部分床義歯	流蠟～重合					
25	部分床義歯	割り出し～荒研磨～中研磨仕上げ研磨【完成・提出】					
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							

東洋医療専門学校 歯科技工士学科

科目名	有床義歯技工学実習 2			必修/選択	必修	授業形式	実習
【英】	Practice of Dental Technology for Removable Dentures 2			総時間数	60	単 位	2
学 年	2	学 期	前期	曜 日	火曜日	時 限	2

担当教員	①石田真里 ②前田博規	実務者経験	①歯科技工士 平成8年4月～本校専任教員 ②歯科技工士 平成15年1月～歯科技工所を開設、現在に至る。
------	----------------	-------	--

学習内容	総義歯の基本的な排列方法を習得する。
到達目標	人工歯排列、歯肉形成、口蓋ヒダ付与までを、制限時間（3時間）内に完成する。

準備学習 時間外学習	過去の基本実習の製作方法を復習するとともに、作品の修正と反復トレーニングを行う。
使用教材	『有床義歯技工学』最新歯科技工士教本、歯科技工学実習トレーニング(医歯薬出版)、および配布プリント
留意点 備 考	教本の掲載写真や図、教官の見本作品を参考に各工程での完成をイメージして実習に取り組むことが望ましい。

成績評価	提出作品、実技試験で評価する。
------	-----------------

回数	授業計画【内容・目標】	
1	全部床義歯	実習講義 / 上顎前歯排列
2	全部床義歯	上顎臼歯排列
3	全部床義歯	下顎臼歯排列
4	全部床義歯	下顎前歯排列
5	全部床義歯	歯頸部ワックス盛り上げ / S字隆起、レトロモラーパッド付与
6	全部床義歯	上顎・唇側側 歯肉形成
7	全部床義歯	下顎・唇側側 歯肉形成
8	全部床義歯	口蓋ヒダ付与
9	全部床義歯	第1回模試（人工歯排列） / 個人講評、手直し修正
10	全部床義歯	第1回模試（歯肉形成） / 手直し修正
11	全部床義歯	第2回模試（人工歯排列、歯肉形成、口蓋ヒダ付与）
12	全部床義歯	第2回模試個人講評、人工歯排列、歯肉形成の手直し修正
13	全部床義歯	第2回模試個人講評、人工歯排列、歯肉形成の手直し修正
14	全部床義歯	前期実技試験用の咬合床咬合器装着、人工歯の準備
15	全部床義歯	前期試験結果の講評

東洋医療専門学校 歯科技工士学科

科目名	有床義歯技工学 3			必修/選択	必修	授業形式	実習
【英】	Practice of Dental Technology for Removable Dentures 3			総時間数	40	単 位	1
学 年	2	学 期	前後期	曜 日	木	時 限	1.5

担当教員	①大石直之 ②石田真里 ③船渡善夫	実務者経験	①歯科技工士 平成2年4月～本校専任教員 ②歯科技工士 平成8年4月～本校専任教員 ③歯科技工士 昭和59年1月～歯科技工所を開設、現在に至る。
------	-------------------------	-------	--

学習内容	部分床義歯の大連結子、維持装置の製作方法、および排列方法を習得する。
到達目標	常温重合レジンを用いて個人トレー、基礎床を製作し咬合床を完成する。 サベイングをもとに大連結子(リングルバー)、維持装置を(クラスプ)を一連の工程を経て完成する。

準備学習 時間外学習	各製作工程の目的を確認し、使用材料、器具の使用方法を復習する。 製作方法を復習するとともに、自己作品と完成見本作品を比較し、形態や適合精度の違いを確認する。
使用教材	『有床義歯技工学』最新歯科技工士教本、歯科技工学実習トレーニング(医歯薬出版)、および配布プリント
留意点 備 考	教本の掲載写真や図、教官の見本作品を参考に各工程での完成をイメージして実習に取り組むことが望ましい。

成績評価	提出作品、後期の実技試験で評価する。
------	--------------------

回数	授業計画【内容・目標】	
1	部分床義歯	ペーパーデザイン～サベイング～作業用模型に設計
2	部分床義歯	ブロックアウト～リリース
3	部分床義歯	咬合床(基礎床+咬合堤)製作～咬合器装着
4	部分床義歯	リングルバー&双子鉤 WAXup ※ コンビネーションワイヤ-屈曲
5	部分床義歯	スブルーイング～埋没
6	部分床義歯	リングルバー&双子鉤鑄造 / エーカース、コンビ舌側 WAXup～埋没
7	部分床義歯	エーカース、コンビ舌側 鑄造
8	部分床義歯	リングルバー双子鉤、エーカース、コンビ舌側割り出し～サンドブラスト処理
9	部分床義歯	荒研磨～中研磨～適合
10	部分床義歯	リングルバー双子鉤、維持装置 艶出し研磨
11	部分床義歯	サベイング～設計～ブロックアウト～表面硬化剤塗布～マウント完了まで
12	部分床義歯	リリース～リリース上に再設計完了 / 試験説明
13	部分床義歯	模擬試験 個人講評 ⇒修正完了
14	部分床義歯	模擬試験 個人講評 ⇒修正完了
15		

東洋医療専門学校 歯科技工士学科

科目名	有床義歯技工学 4		必修/選択	必修	授業形式	実習
【英】	Practice of Dental Technology for Removable Dentures 4		総時間数	30	単 位	2
学 年	3	学 期	前期	曜 日	月～金	時 限
						1.5

担当教員	①大石直之 ②石田真里 ③前田博規	実務者経験	①歯科技工士 平成2年4月～本校専任教員 ②歯科技工士 平成8年4月～本校専任教員 ③歯科技工士 平成15年1月～歯科技工所を開設、現在に至る。
------	-------------------------	-------	--

学習内容	総義歯、部分床義歯の特色を理解し、技術の向上を目指す。
到達目標	人工歯排列、歯肉形成を制限時間内に完成する。 金属床フレームを用いて咬合床を製作し、個性的排列および想定年齢に適した歯肉形成を習得する。 維持装置(クラスプ)を制限時間内に製作する。

準備学習 時間外学習	過去の基本実習の製作方法を復習するとともに、作品の修正と反復トレーニングを行う。
使用教材	『有床義歯技工学』最新歯科技工士教本、歯科技工学実習トレーニング(医歯薬出版)、および配布プリント
留意点 備 考	教本の掲載写真や図、教官の見本作品を参考に各工程での完成をイメージして実習に取り組むことが望ましい。

成績評価	提出作品、実技試験で評価する。
------	-----------------

回数	授業計画【内容・目標】	
1	全部床義歯	上顎・金属床義歯 咬合床の製作
2	全部床義歯	上顎・金属床義歯 咬合床の咬合器装着
3	全部床義歯	総義歯（上顎前歯～臼歯排列）
4	全部床義歯	総義歯（下顎6, 7, 5, 4～前歯排列）
5	全部床義歯	総義歯（上下顎排列完了）
6	全部床義歯	総義歯（WAX盛上げ、S字状隆起、舌房の形成）
7	全部床義歯	総義歯（上下唇側側の形成 & 口蓋ヒダ付与）
8	全部床義歯	模擬試験（排列～形成完成）
9	全部床義歯	模擬試験・個人講評～修正
10	全部床義歯	上顎金属義歯 個性的排列
11	部分床義歯	後期試験対策 作業用模型の製作
12	全部床義歯	上顎金属義歯 老齢歯肉形成
13	部分床義歯	後期試験対策 サベイング～ブロックアウト～リリース
14	全部床義歯	上顎金属義歯 個性的排列
15	全部床義歯	上顎金属義歯 老齢歯肉形成

東洋医療専門学校 歯科技工士学科

科目名	有床義歯技工学 4			必修/選択	必修	授業形式	実習
【英】	Practice of Dental Technology for Removable Dentures 4			総時間数	30	単 位	2
学 年	3	学 期	前期	曜 日	月～金	時 限	1.5
回数	授業計画【内容・目標】						
16	部分床義歯	後期試験対策 サペイング～ブロックアウト～リリース					
17	全部床義歯	後期実技試験 上下・人工歯排列					
18	部分床義歯	後期試験対策 屈曲鉤(一線法)の屈曲					
19	全部床義歯	後期実技試験 上下・人工歯排列 完了 / 上下・歯肉形成					
20	部分床義歯	後期試験対策 屈曲鉤(一線法)の屈曲					
21	全部床義歯	後期実技試験 上下・歯肉形成 完了					
22	部分床義歯	後期試験対策 屈曲鉤(一線法)の屈曲					
23	部分床義歯	後期実技 模擬試験 個人講評～修正					
24	部分床義歯	後期実技試験 個人講評～修正					
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							